

令和6年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

	視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (3月 日実施)	総合評価 (3月 日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1	教育課程 学習指導	<p>①「主体的に学習に取り組む態度」の涵養のため、指導と評価の一体化の継続的追究を図りながら授業改善を行い、カリキュラム・マネジメントを進める。</p> <p>②探究的で教科横断的な学びを推進し、課題解決力の向上を図る。</p>	<p>①新教育課程の全学年での実施を踏まえ、主体的・対話的で深い学びの充実をめざした授業改善の組織的な取組を進める。</p> <p>①校務支援システムの円滑な活用に加え、成績処理業務と日程の円滑化を視点にした手順設定を行う。</p> <p>②指定校事業「学習評価に係る研究」の3年目の取組として、これまでの研究活動の蓄積を整理し、知見をまとめ、研究授業として発信する。</p>	<p>①研修会等を活用して教科を超えて学習活動のあり方を共有し、組織的な授業改善を図る。</p> <p>①支援システムの更新に合わせ、機能を活かし、成績処理業務において有効で持続可能な利用法を精選する。</p> <p>②生徒の「学びの調整力」向上のための学習活動及び「記録に残す評価」を整理し、研究授業に向けて実践するステップを明確にする。</p>	<p>①本校でのこれまでの取組を活かし、めざすべき方向性を示す研修となったか。</p> <p>①支援システムの活用により業務全体の省力化につながることができたか。</p> <p>②研究活動集約と実践を計画的に行い、全校あげての取組として実施することができたか。</p>					
2	(幼児・児童・)生徒指導・支援	<p>①生徒主体の行事・部活動を促進し、教員による支援体制を整える。</p> <p>②コミュニケーション力と協働力を培うための活動機会を提供する。</p> <p>③SC、SSWと連携して生徒へのきめ細かな支援体制を確立するとともに外部機関との連携を深める。</p>	<p>①生徒主体となる行事・部活動の仕組みを構築する。教員間の連携を密にし支援体制を整える。</p> <p>②生徒の活動・活躍の場・機会を多く提供する。</p> <p>③個々の生徒に対する支援体制の拡充に向けて情報発信ツールを活用した情報共有機会の充実と多様な支援の手立てを構築する。</p>	<p>①生徒主体の行事・部活動を支援し、行事や活動機会毎に教員による支援体制を整える。</p> <p>②多様な発想のもと、生徒の活動・活躍の場を多く提供する。</p> <p>③多様性の認知と理解をさらに進め、個人の尊重や協調性の育成に向けて教職員と生徒、生徒間のコミュニケーションを活性化化する。</p>	<p>①②行事・部活動を円滑に進め、多くの生徒に活動・活躍する場を提供し、生徒の活動の量と質が向上したか。</p> <p>③生徒情報交換機会を充実させ、ケース会議を必要に応じ開催したか。また、関係者間で情報共有が速やかに行われ、生徒支援につながることができたか。</p>					
3	進路指導・支援	<p>①変化の激しい現代社会の中で、多様化する価値観を受容し自立した市民として社会参画する人材の育成に</p>	<p>①多様な価値観を認め合う機会を提供する。</p> <p>②長期的な視野に立ったキャリアプランを計画</p>	<p>①多様な価値観に連なる課題探究に取り組ませる。</p> <p>②キャリアプランを計画・実行できる情報を適</p>	<p>①課題探究で多様な価値観を尊重する姿勢を持たせられたか。また、発表、振り返りが十分にできたか。</p>					

視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (3月 日実施)	総合評価(3月 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
	<p>努める。</p> <p>②自らの資質・能力や適性を見極め、最適なキャリアプランを選択できる能力を養う。</p>	<p>し実行させる。</p> <p>②新教育課程に伴い変更される大学入試に対応する。</p>	<p>切に提供する。</p> <p>②新課程入試に対する情報提供を効果的に行う。</p>	<p>②職員向け、生徒向けの説明会が実施できたか。</p> <p>②新課程入試で希望する進路が実現できたか。</p>					
4	<p>地域等との協働</p> <p>①ICTを活用して情報発信を行い、ホームページ、学校説明会、学校行事及び地域交流等を通じ、開かれた学校づくりに取り組む。</p> <p>②地域との連携を強化し、生徒が校外で活動する機会の拡充を図る。</p>	<p>①動画等を活用したコンテンツの作成を通じ、開かれた学校づくりに取り組む。</p> <p>①各種説明会に多く参加が得られ、かつ持続的な発展が可能な計画を立てる。</p> <p>②地域等との連携や協働を進め、ホームページにおいて情報発信を行う。</p>	<p>①ICT環境の整備と活用を進める。</p> <p>①各種説明会参加希望者のニーズ把握につとめ、必要な情報の提供を効率的に行う。</p> <p>①ホームページ等のICTを活用し地域や入学希望者に学校の魅力を発信する。</p> <p>②地域との新しい連携の方法を検討する。</p>	<p>①動画等を活用したコンテンツを新規に2つ作成し、開かれた学校づくりに取り組めたか。</p> <p>①文化祭での学校説明ブースを含め、各種説明会等を5回実施することができたか。</p> <p>②地域等との連携や協働を進め、ホームページにおいて情報発信を年間20回程度行うことができたか。</p>					
5	<p>学校管理 学校運営</p> <p>①生徒の安全・安心な学校生活を確保するために学校の安全管理を徹底する。</p> <p>②職員の業務改善、事故防止に対する意識向上により、効率的な学校運営を行い、働きやすい職場づくりを進める。</p>	<p>①生徒の活動を最大限支援するために設備等を充実させ安心・安全な学校運営を進める。</p> <p>①避難訓練及びDIG研修等を通じて命を守る教育の推進と生徒の防災・減災への意識を醸成する。</p> <p>②不祥事・事故防止の意識向上を図り不祥事根絶を目指す。</p>	<p>①設備等の安全性について調査し、必要な改善を行う。</p> <p>①7月と12月に実施する避難訓練及び3月に実施するDIG研修を通じて生徒の防災・減災への意識を醸成する。</p> <p>②不祥事ゼロ、事故防止の意識啓発のための研修等を毎月実施する。</p>	<p>①健康管理、衛生保持のための環境整備を進め、設備等を充実させることができたか。</p> <p>①防災委員を中心に生徒主体の避難訓練の実施及び防災教育を行うことにより自助・共助の意識が高められたか。</p> <p>②事故・不祥事ゼロを達成できたか。毎月の事故防止機会を設定できたか。</p>					